

2003年 教育映像祭 優秀映像教材選奨  
ビデオの部 学校教育部門(中学校向)  
最優秀賞(文部科学大臣賞) 受賞  
文部科学省選定



VHS 又は DVDビデオ  
ライブラリー価格 ¥50,000

# 風の旅人

人権啓発アニメーション  
障害者問題編(30分)  
企画 三重県・三重県人権問題研究所

ほんとうの自立とは、  
他者の力をどれだけ借りられるか、  
にかかっている

原作・監修 牧口一二

宇都宮辰範くんがベッド式車いすのまま天国に旅立って十六年たった。いまも天使たちに車いすを押し回してもらって、あちこち駆け巡っているのかな。彼は私より十歳ほど若い。まがいなく私の師匠だった。どれほど生き方の幅を広げてもらったことだろう。

彼と出会ったのは私が四十半ばのころで、障害者仲間が「そよ風のように街に出よう」と含み言葉に、「そよ風」ならぬ「木枯らし」に立ち向かうように果敢に、なんの設備も配慮もない街に繰り出しはじめたころだった。宇都宮くんは先駆けの一人といつてよい。

ちやうど障害者の市民運動をはじめたころの私は、彼の行動力そして生き方に強烈に惹かれた。しかし当初は「強い奴やなあ」と圧倒され、憧れに似た気持ちで「尊敬はできるけれど真似はしたくないなあ」と思っていた。「強者だけが生き残れるのは人間の社会ではない」との思いから、彼の強さに少し抵抗さえ感じていたのだった。

わがアパートに泊まってくれた初めて出会った日の夜、「ちよつと強すぎるよ」と率直に話してみた。すると一瞬笑顔だった彼の顔がくもり、しばらく間があつて、「お前は頭でしか考えてない。体と心、全部で考えてくれよ」と言つたのだ。「もし俺と同じ状態になれば、ほとんどの人は同じような行動をはじめ。ただし、俺を外へ連れ出したあのケッタイな青年のような奴との出会いもあつてのことだけれど」と続けた。この言葉に、ひよつとしたら私も……と勇気がわいたのだった。それとともに「ケッタイな人」の存在の重要さにも気づかされた。ヘンな奴に出会うと、こちらの心が動き出すわけだから。

このアニメーションの基になったマンガ本『風の旅人』は二年前に出版されたが、その企画段階で、ぜひとも宇都宮くんの遺族に了解を得ておきたいと、初めて愛媛の彼の実家を訪ねた。が、悔しいことに、彼の生き方にもっとも影響を与えたであろう母が七年前

に亡くなられていた。でも、父上と五つ上のお姉さん、そして叔母さんにお会いでき、彼との思い出にしばし時を忘れることができた。宇都宮くんは単に強い奴ではなく、むしろ他者の気持ちや世相を敏感にキャッチできる、デリケートで柔軟な心の持ち主だった。彼にあらためて惚れ直した。そして彼の遺志を継ごうと決心した。

宇都宮くんは「地球上の六十億の人間はすべてつながっている」と、いつも言っていた。だから一度でも出会った人を「友」とし、その想いを日常生活で実践してみせたのが「キャッチボール式歩行法」だ。そうして一度でも出会う友を増やし続けたのだ。自立とは何か、を問ひかける「重度健全者リハビリテーションセンター」も彼らしい哲学的発想だ。

この世に完璧な人間なんていない。一人の能力には限界がある。「手伝って」あるいは「助けて」の一言が素直に出れば、どれほどラクになれるだろう。助けてもらえば自力では不可能なことも可能になり、どれほど世界が広がるか計り知れない。「ほんとうの自立とは、他者の力をどれだけ借りられるか、にかかっている」と。これも彼の口ぐせのひとつだった。遺言のように思えてならない。

人間社会の共通ルールは「人に迷惑をかけるな」である。しかし、われら障害者は、絶対にかけてはならない迷惑、かけたくない迷惑、許される迷惑、かけたほうがいい(かも)迷惑……を使い分けて生きたいと思つ、そのほうが人と人の関係がデリケートに、そしてダイナミックに展開していくように思えるからである。

原作・監修 牧口一二  
脚本 多比良建夫  
音楽 キマラター原案 新谷知子  
作画監督 吉岡 誠  
美術監督 西山礼児  
撮影監督 滝沢 潤  
制作 音響監督 井澤 暁  
制作 小峰正敏・藤井正和  
プロデューサー 多比良建夫  
監督 森田浩光  
制作・著作 株式会社デンシテック  
©2003 DENSHI TECH INC.  
平成15年3月 完成

# きつねの かんちがい

低学年向け 文部省選定

原作：大川悦生（小学2年生 同和教育読本「にんげん」より） 監督：芝山 努



これは、奈良地方に伝わる民話を題材にしています。私たちの日常生活の中では、「かんちがい」や「思い込み」、「きめつけ」などによって争い、憎しみをつのらせたりして相手を傷つけることがよくあります。この映画で、私たちは合理的、科学的なものの見方、考え方を身につけ、自分の意見をはっきり主張して行動する人間であってほしいという願いを込めて作りました。

28分  
VHS 又は DVDビデオ  
ライブラリー価格 ￥50,000

# クレヨン<sup>の</sup>星

低学年向け 文部省選定

原作：稲本幸男（人権啓発絵本『クレヨンの星』） 監督：平田敏夫



これは、大阪市教育委員会が発行人権啓発絵本『クレヨンの星』を粘土による立体アニメーションの手法で映画化したものです。広い宇宙のかたに、クレヨンたちが住んでいる星がありました。ある日、宇宙船に乗って金の星の王子コインがやってきて、「クレヨンの星で一番エライ人に会いたい。」といいます。エライという価値観が分からないクレヨンたちは…

14分13秒  
VHS 又は DVDビデオ  
ライブラリー価格 ￥20,000

# Cherry blossom チェリーブLOSSAM

同和教育編 高学年向け

シナリオ：にしばねよしこ 監督：平田敏夫



このアメージング・アニメーションは、3つのエピソードでオムニバス構成されています。私たちは自らの差別性に気づかずに、無責任な加害者になっていることがあります。友情や愛情の関わりの中で、差別に直面した時、どうするのか？という問いかけを映画化しました。差別について考える出発点として、お使い下さい。

42分  
VHS 又は DVDビデオ  
ライブラリー価格 ￥70,000  
VHS字幕入 ￥80,000

# 天気になあれ

同和教育編 高学年向け

原作：岸キヌエ（手記『みやらけの子もり唄』）  
脚色：にしばねよしこ 監督：平田敏夫



この映画は、岸キヌエさんの手記『みやらけの子もり唄』を原作にしています。昭和初期の少女時代から昭和40年代の壮年期にいたる記録は、差別と貧困と戦争、そして部落解放への戦いという激動のドキュメントでした。子どもたちの将来を託して闘った部落女性の典型的な姿が描き出されています。

41分  
VHS 又は DVDビデオ  
ライブラリー価格 ￥75,000  
VHS字幕入 ￥85,000

●お申し込み・お問い合わせは

**(映) 有限会社 博映商事**

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 [info@hakuei-shoji.jp](mailto:info@hakuei-shoji.jp)

